

# 平成 23 年度 YGP全体 方針

## 1. 今年度方針

基本は楽しく！笑顔がまちに広がる活動の継続

## 2. 今年度方針

### (1) 全体統括

YGP活動全体の統括を行います。多岐にわたるYGPの活動をYGPの目的から外れていないか、メンバーの意向に沿っているかを常に考えていきます。

また、事業運営を責任者任せにしないために、適宜実行委員会等への参加を行い、フォローアップを行っていきます。

今年のテーマである「笑顔」を大切にするため、YGPメンバーが楽しく、やりがいを持って活動できるよう取り組んでいきたいと思えます。

### (2) 組織体制・ブランド形成

YGPらしさが発揮できる組織体制構築に向けて、22年度制定の「3カ年計画」を見直します。役員会を中心に見直しを行い、その後メンバーへ付議し、方向性をまとめていきます。

### (3) 「八幡浜を元気にするプロジェクト」の統括

YGPでは、「人の元気を、まちの元気につなげる」というYGPのコンセプトのもと、「住民協働」のプロジェクトを様々な分野で行っています。

6プロジェクトを当面の活動として位置づけ、毎年強弱をつけてプロジェクトの深化を図っていきます。

なお、新たなプロジェクトのアイデア等は、すぐに実施するのではなく、組織内の意向や外部団体との調整を図った上で、その妥当性を協議していきます。

### (4) 総会の開催

年1回YGP総会を行います。1年間の総括及び次年度の方針を決定する場として、団体の最高意思決定機関として役割を果たします。

また、広く住民や他地域で活躍されている方等にも参加していただき、ご理解・ご協力がいただけるよう、できるだけ内容を分かりやすくし、総会の形式等も工夫していきます。

### (5) 役員会の開催

2週間に1回程度、YGP仮設事務所を中心に役員会を行います。役員会と全体会の役割を明確にし、優先順位をつけた上で、報告・連絡・相談を行っていきます。

役員会では、団体の運営、事業の進捗状況に関するだけでなく、メンバー一人一人の状況等を共有し、モチベーションアップにつなげていくようにしていきたいと考えています。

### (6) 全体会の開催

3 ヶ月に1回全体会を行います。メンバー間のつながりを作ることを大切に、レクリエーション等の実施と事業・活動の報告を絡めて行っていきます。

できるだけ多くのメンバーに参加してもらえよう、リーダーを中心に役員で呼びかけ、会を盛り上げていきます。

場所はその内容に応じて、毎回決定していきます。

#### (7) その他

メンバー等が交流できる活動拠点について、1年をかけて検討を進めていきます。

### 3. リーダー所感

今年度、引き続きYGPで大事にしたいことは「笑顔」です。

「メンバーの笑顔」、「参加者の笑顔」、「地域の笑顔」創出のために、リーダーとして取り組んでいきたいと思えます。

未熟なリーダーですが、広い視野を持って、団体を率いていきたいと思えますので、1年間どうぞよろしくお願いいたします。

以上をもちまして、平成23年度YGP全体方針といたします。

平成23年5月28日

YGP（八幡浜元気プロジェクト）

リーダー 濱田 規史

## 平成 23 年度 総務・広報活動 方針

### 1. 活動方針

YGP の事業を円滑に動かしていくための事務・広報の整備を図ります。

### 2. 活動内容

#### (1) ホームページ（ブログ含む）の管理

「人が魅えてくるページ」を目指して、コンテンツの増強等を行っていきます。

日々更新ができるよう、担当者を設置し、行っていきます。

ブログについては、ホームページと一体となったブログへ移行しており、メンバー全員で更新ができるよう、管理責任者を置き、強化を図っていきます。

#### (2) メンバー募集活動

今年度は新たなメンバーを募集だけでなく、既存メンバーの活動参加向上・つながり強化など、全体メンバーの志気向上を図っていきます。

勧誘活動は、既存の入会キット等を利用し、行っていきます。

#### (3) 会報の作成

YGP に協力してくださっている方々への広報として会報を作成します。

毎年 3 月に作成し、寄付サポーターや支援者への配布を行います。

今年度からは「寄付サポーター」を新設していることから、広く情報を公開していくことが求められていますので、積極的に事業報告等を行い、継続的に支援していただけるよう努力していきます。

#### (4) 名札・名刺の作成

既存デザインのものを利用していきます。

名札は、正会員全員に作成・配布を行います。活動サポーターについては、活動参加時に着けていただく、簡易版の名札を用意することとします。

名刺については、役員および補佐に作成し、地域でのつながりを深めるツールとして活用してもらいます。

#### (5) メールマガジンの発行

YGP の活動を多くの人に周知していただくためにメールマガジンを月 1 回程度発行していきます。YGP の事業・活動のお知らせ、報告だけでなく、八幡浜のちょっとした情報などを徐々に加えていき、内容の充実を図っていきます。

なお、編集担当者を設置し行っていきます。

## (6) 団体運営に係る事務処理

団体の事業が円滑に行えるよう、メール・データ・メンバー管理等をはじめとした事務処理を行っていきます。必要に応じてその内容・方法を見直していきます。

また、次年度以降、引き継ぎ・分担ができるよう責任者の育成も図ってきます。

## (7) 渉外活動のとりまとめ

団体の事業・活動を最優先とした上で、参加型の外部行事等への参加を行っていきます。他団体との関係性を大事に、随時判断していきたくと思います。

## (8) メンバー管理（ML 管理含む）

メンバー情報の整備を行っていきます。事業・活動の連絡で使えるよう、随時更新を心がけていきたくと思います。

## (9) 研修・勉強会の実施

メンバーの育成を大事にしていくため、まずは役員を中心に勉強の場を作っていきます。特に、団体のマネジメントに関しては、役員会等を利用し、短時間でも継続して行っていきたいと思えます。

集合研修については、実施の必要性等を検討していきます。

## (10) 仮設事務所の備品管理

仮設事務所の整理・整頓を行っていきます。

担当者を設置し、備品等の管理を行っていきます。

また、事務所にかかる支出を見直し、経費の削減を図っていきます。

## (11) よろずマーケットへの参加

毎月最終日曜日に開催されている「テヤテヤよろずマーケット」に適宜参加します。

内容については、年間スケジュール（内容）を設定し、各回に目的意識を持って参加していくこととします。

## (12) 元気ポイントの管理・普及

YGPの活動を中心としたボランティア活動へ参加する人を増やすことを目的に「元気ポイントカード」の発行を継続します。

## (13) 蜜柑味の落雁の販促・PR活動

平成 22 年農商工連携ビジネスチャレンジプランとして採択された「蜜柑味の落雁」について、YGPからもその実現に向けた研究試作・販促・PR等のお手伝いを行っていきます。

(14) 各種ポスター・チラシ等の作成

必要に応じて、事業等で配布するポスター・チラシ等の作成を行います。

(15) メディア等掲載物の保管

YGPを取り上げていただいた掲載物を適宜保管してきます。

3. 責任者所感

YGPの事業・活動を円滑に進めるために、総務・広報部門の整備を1年を掛け行っていき  
たいと思います。メンバーや応援して下さる方の興味・関心・支援が得られるよう、様々なツ  
ールを利用し活動を行っていきます。

全体テーマ「笑顔」を創るため、各責任者と連携し、全体活動へ貢献していきたく思います。

1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

以上をもちまして、平成23年度総務・広報活動方針といたします。

平成23年5月28日

YGP（八幡浜元気プロジェクト）

総務・広報活動責任者 濱田 規史

## 平成 23 年度 会計活動 方針

### 1. 活動方針

YGP 活動が円滑に行えるように、収入と支出の管理を適正に行います。

### 2. 活動内容

#### (1) 団体の現金の管理

現金については必要最小限の扱いに留め、扱う際は速やかに処理を行います。

#### (2) 団体の会計の処理

予算を管理し、適切な会計処理を行います。

#### (3) 団体の予算書・決算書の作成

団体運営・活動が円滑に行えるように、予算を考案し予算管理を行います。決算の際には正確な決算処理を行います。

#### (4) 会費・寄付金等の収納・管理

##### 〈会費〉

会費は、高校生以下は 200 円/月(2,400 円/年)、一般は 300 円/月(3,600 円/年)を入会時・年度当初に一括徴収します。今年度より、4 月 27 日(入会時は、入会月の翌 27 日)にメンバーの銀行口座から自動引落になります。

\*途中入会の場合も、高校生以下は 2,400 円、一般は 3,600 円を一括徴収します。

##### 〈寄付金〉

継続的な寄付金を集めることにより、団体基盤の強化を図ります。

##### ①寄付サポーターから定期的な寄付を集めます。

寄付サポーターは、入会時に一口 1,000 円の口数と引落口座を指定して頂き、年 1 回 4 月 27 日(入会時は、入会月の翌 27 日)に寄付サポーターの口座から自動引落になります。

##### ②ネット上で、メンバーにならずに寄付をされる方の寄付金を管理します。

#### (5) ボランティア保険・イベント保険加入の手続

正会員については、日頃から安心して活動が行えるように、ボランティア保険に加入します。

また、正会員以外のメンバーが事業・行事を行う際にはイベント保険に加入し、参加しやすい体制を整えます。

(6) 助成金の管理・提案

国・地方自治体・その他の団体からの助成金を管理します。  
助成金情報を収集し、YGP 活動の趣旨に合ったものを提案します。

(7) JAN コードの管理・更新

出版物・グッズ等の JAN コードを管理し、3 年毎に更新します。

3. 責任者所感

お金・書類の管理徹底・適切かつ迅速な会計処理・予算の執行状況の的確な分析と各事業担当者への情報提供、この 3 つに力を入れます。どうかよろしくお願いします。

以上をもちまして、平成 23 年度会計活動方針といたします。

平成 23 年 5 月 28 日  
YGP(八幡浜元気プロジェクト)  
会計活動 責任者 浜本 聡

## 平成 23 年度 清掃・美化・リサイクル事業 事業計画書

### 1. 事業方針

より多くの住民の皆さんに参加していただけるクリーンプロジェクトを実施していきます。

### 2. 事業内容

#### (1) クリーンプロジェクトの日程と場所 (別紙参照)

YGPメンバーだけでなく、住民の皆さんの予定が組みやすく、参加しやすいように、あらかじめ日にちと場所を決め、周知・活動を行っていきます。

#### (2) 資源ゴミの回収

よろずマーケットだけでなく、クリーンプロジェクトの時にも随時回収していきます。

再利用品としては、かまぼこ板。資源ゴミとしては、ダンボール・古雑誌・牛乳パック・古新聞・空き缶(アルミ・スチール)を回収します。また、ウィルスのワクチン購入寄付として、ペットボトルのキャップも回収していきます。

### 3. 責任者所感

今年のYGPは、活動の原点であるクリーンプロジェクト(清掃活動)に力を入れる1年にします。そのため、参加者を増やし、一人一人が楽しく笑顔でいられるように取り組んでいきます。責任者として動くのは初めてですが、精一杯頑張りますので、ご協力をお願いします。

以上をもちまして、平成 23 年度清掃・美化・リサイクル事業方針といたします。

平成 23 年 5 月 28 日  
YGP (八幡浜元気プロジェクト)  
清掃・美化・リサイクル事業  
責任者 上甲 裕二



## 23年度クリーンプロジェクト 月予定

月	予定	備考
4月		
5月		
6月	6/12 (第2日曜日) 北浜公園周辺	ゴミ拾いと噴水掃除
7月	7/10 (第2日曜日) 銀座・新町商店街	夜市前にゴミとガムの除去
8月	8/7 (第1日曜日) 北浜グラウンド ~ 魚市場	てやてやウェーブ前にゴミ拾い
9月	9/11 (第2日曜日) 北浜公園周辺	ゴミ拾いと噴水掃除
10月	10/9 (第2日曜日) 市役所 ~ 大黒町	港祭り前にゴミとガムの除去
11月	11/13 (第2日曜日) かまぼこカーテン周辺	草引きとゴミ拾い
12月 ~ 2月		
3月 or 4月	3/25 (第4日曜日) もしくは 4/1 (第1日曜日) ※ 双岩スポーツパークのフラワーゾーン	草引き 終了後花見予定

※ 桜の咲いている時期に合わせようと思いますので、変更の場合があります。

## 平成 23 年度 世代間交流事業 事業計画書

### 1. 事業方針

ドネーションパーティをもう一度見直し、またバージョンアップして開催できるようボランティア団体さんとのつながりを大事にし、関係を深めます。

### 2. 事業内容

#### (1) 他団体さんの活動に参加

他団体さんのことについてもっと知るため、さまざまな活動に参加し、交流を深めていきます。

そして、それぞれの団体さんの色や味、たくさんの魅力を発見します。

#### (2) ホームページの活用

YGPのホームページにて、八幡浜で元気に活動されている団体さんを紹介します。

いつでも団体さんを身近に感じていただき、ホームページからも団体さんの元気を伝えていきます。

### 3. 責任者所感

今年度、ドネーションパーティは一度休止します。今までたくさんの方に支えられ3回行い、さまざまな意見をいただきました。その意見をもとに、もう一度見直し、更にバージョンアップするための1年にしたいと思います。

また、YGPのホームページにて、八幡浜で元気に活動されている団体さんを紹介し、ボランティア団体さんをより多くの人に知っていただけるようPR活動に力を入れます。

まずは、私自身もいろいろな団体さんの活動に参加させていただき、それぞれの団体さんの魅力をより多くの人に発信したいです。

以上をもちまして、平成 23 年度世代間交流事業方針といたします。

平成 23 年 5 月 28 日

YGP（八幡浜元気プロジェクト）

世代間交流事業

責任者 鈴木 磨美

# 平成 23 年度 地域活動活性化事業 事業計画書

～スマイルプロジェクト部門～

## 1. 事業方針

YGPメンバーの笑顔、役員の笑顔、そして八幡浜市民の笑顔があふれるスマイルプロジェクトを展開します。「YGPに入ってよかった」、「関わってよかった」と思える全体会やレクリエーション活動になるよう充実を図ります。

また、八幡浜市民の笑顔にもアンテナを張り、ステキな笑顔を見つけ、情報誌「八幡浜笑人 Vol.4」につなげる活動を実施します。

## 2. 事業内容

### (1) 全体会の運営

メンバーが集い、笑顔になれる全体会を実施します。

### (2) レクリエーション活動の充実

メンバー間の交流の場を提供します。歓送迎会やお花見、観月会や忘年会などを企画し、メンバーが親睦を深め、笑顔で活動できるようにします。

### (3) 情報誌「八幡浜笑人」の作成準備と管理

#### ① 「八幡浜笑人 Vol.4」発行に向けての準備

八幡浜の「人」資源に目を向け、笑顔で元気に活躍する人を探し、随時ホームページに掲載していきます。今年度は、他のプロジェクトとの兼ね合いから、紙ベースでの第4号発行は行わず、その準備期間とします。

また、制作委員として活動するボランティアスタッフの人材集め、八幡浜で頑張っている人、輝いている人探しに力を入れていきます。

#### ② 「八幡浜笑人 Vol.1～3」の管理・販売

より多くの市民に情報誌「八幡浜笑人」の存在を知っていただくため、販売促進・PR活動を行います。

### 3. 責任者所感

私には、YGPの活動に関わる人みんなが「笑顔」になって欲しいという願いがあります。YGPメンバーが集まり、気兼ねなく楽しめる場である全体会はもちろんのこと、レクリエーション活動やその他のプロジェクトでも参加者が「笑顔」になれる時間を確保したいと考えています。また、情報誌「八幡浜笑人」の作成において、制作委員の負担が大きくなりすぎないように配慮し、「八幡浜笑人 Vol.4」の発行を無理して行うのではなく、協力していただく豊予社さんや制作委員の笑顔が少なくならないように計画していきます。

以上をもちまして、平成 23 年度スマイルプロジェクト事業方針といたします。

平成 23 年 5 月 28 日  
YGP（八幡浜元気プロジェクト）  
八幡浜スマイルプロジェクト  
責任者 濱田 規史

## ～オーナープロジェクト部門～

## 1. 事業方針

市民や市外の方々に何かのオーナーになっていただき、八幡浜に新たな名所をつくるとともに、八幡浜への愛着を高めていきたいと考えております。

今年度は、平成 21 年度に八幡浜市民スポーツパークに植樹した桜の維持管理を通して、愛着に繋げていきたいと思っております。

## 2. 事業内容

(1) 八幡浜市民スポーツパーク、フラワーゾーンに植えたサクラの維持管理  
オーナーのみならずとともに、草引きを行なうなどの維持管理を行ないます。

## (2) 調査・研究

「八幡浜にあるもの」をどのように「八幡浜への愛着」に繋げていくか、調査・研究を行ないます。

## 3. 責任者所感

愛媛県八幡浜市は、四国の西の玄関口として、九州と四国を結ぶ玄関口です。かつては「伊予の大阪」と呼ばれたほどの商業が盛んなまちでもありました。今は過疎化が進んでおり、市民も、自分のまちの良さになかなか気づけず、色々なものを八幡浜市外に求める状況です。誇りに思える場所や文化も少なく感じている方が多く、「八幡浜」のことを説明できる方も少数です。「自分たちのまちを少しでも好きになるにはどうしたらいいだろうか」、「より大勢の人に八幡浜の魅力に気づいてもらえるにはどうしたらいいだろうか」という問題意識を持ち、このプロジェクトを立ち上げています。

今年度も引き続き、「八幡浜への愛着」を高めていただくことを主軸とした事業を展開していこうと思っております。一年間、どうぞよろしくお願い致します。

以上をもちまして、平成 23 年度八幡浜オーナープロジェクト事業方針といたします。

平成 23 年 5 月 28 日  
YGP（八幡浜元気プロジェクト）  
八幡浜オーナープロジェクト  
責任者 眞田井 良子

## ～アートプロジェクト部門～

## 1. 事業方針

八幡浜にあるものを活かして、ないものをつくっていき、八幡浜をアートで育てていきます。ワークショップ、市民講座、ヒトとモノの交流をメインとしたアート制作を通して八幡浜の良さを再発見し、八幡浜の愛着につなげていきたいと思いをします。

## 2. 事業内容

## (1) 市民講座の開催（秋ごろ）

アートによりまちを育てていくことが身近に感じられるような内容の講座とします。

## (2) かまぼこ板ワークショップ開催（随時）

テヤテヤよろずマーケットにて「かまぼこ板」によるおもちゃ、文房具、その他身の回りのものをつくるワークショップを行ないます。デザインの優れたものは製品化を目指します。

## (3) 「かまぼこカーテン」メンテナンス（随時）

八幡浜クリーンプロジェクト等の機会に合わせて、定期的なボルトの締めなおし等のメンテナンスを行ないます。

## (4) 調査・研究（通年）

「八幡浜にあるもの」をどのように活かしていくか、調査・研究を行ないます。

## 3. 責任者所感

昨年度、「八幡浜芸都実行委員会」を立ち上げ、実際に、市民講座・ワークショップ・「かまぼこカーテン」制作を行ないました。この活動を通して、多くの市民の方々にアートでまちを育てていくことを身近に感じて貰えたのではないのでしょうか。

今年度も引き続き、「八幡浜にあるものを活かして、ないものをつくる」ことを主軸とした事業を展開していこうと思いをします。一年間、どうぞよろしくお願い致します。

以上をもちまして、平成 23 年度八幡浜アートプロジェクト事業方針といたします。

平成 23 年 5 月 28 日  
YGP（八幡浜元気プロジェクト）  
八幡浜アートプロジェクト  
責任者 眞田井 良子

## ～アグリプロジェクト部門～

## 1. 事業方針

「八幡浜の元気は、みかん農家の元気から」と信じ、今年度も事業を行います。

引き続き、八幡浜高等学校商業研究部（A★K I N D）と連携し、実行委員会を中心に活動を行っていきます。

## 2. 事業内容

## (1) 学習

J A にしゅうわ広報紙「たちばな」、日本農業新聞、愛媛新聞、農林水産白書等、農業関連紙、書籍V T R 資料を中心に学習、今後の展開をメンバー間で情報を共有しながら、話し合っています。

## (2) 柑橘農家への取材・HP更新

(1) の学習を受けて、平成22年度は八幡浜市とJ A にしゅうわのご協力のもと、生産・販売・農家事情等を伺った、市内の柑橘農家(生産者)へのアンケート調査を実施しました。

また、アンケート調査だけでなく、同時進行させながら柑橘農家への突撃取材を敢行しました。取材は平成22年12月よりチェーン形式で実施(取材に応じてくださった方に次の方の紹介をお願いする)しており、只今の取材件数は15件です。「やりがいを感じることは?」、「こだわりは?」、「年中の作業の中で一番の喜びは、また、悲しみはどんなとき?」という質問も織り交ぜながら現在も実施中です。

さらに、御本人の許可を得たうえで、ホームページ(H22.2.19開設)にその取材内容、写真を掲載しています。今年度も農家さんの“きらめきの姿”を見えるようにしていきたいと考えています。

## (3) 農家さんの顔が見えるイベント「八幡浜みかん熟」の開催(未定)

上記のように、平成22年度は八幡浜市とJ A にしゅうわのご協力のもとに活動を進めました。平成23年2月19日(土)には、取材に応じてくださった農家の皆さんにもお力添えいただき、J A にしゅうわ本店駐車場で、「八幡浜みかん熟」を開催いたしました。13:00~15:00という短い時間でありましたが、安値の生果・加工品販売、ステージイベント、いずれも好評で「是非来年も」という大変ありがたいお声をいただきました。

今年度は、活動を進めながら、実施形態を変える可能性も考慮しつつ、挑戦してみたいと考えています。

## (4) みかんツリーの作成

できるだけ多くの方に八幡浜の柑橘に親しんでいただく機会を設けたいと考えています。10月~12月のテヤテヤよろずマーケットうち2回、ブースを設け、みかんツリー作成に挑戦していただく予定にしています。

## (5) 青石の石垣・みかんの丘プロジェクトへの参加

今年度、YGPが力を注いでいく「青石の石垣・みかんの丘プロジェクト」で、アグリプロジェクトは石垣完成後の柑橘苗木の植樹についての問題に取り組んでいく予定です。

## 3. 責任者所感

様々な社会情勢に左右され、みかん農家の低迷が叫ばれて久しい八幡浜。

しかし、農家は決して定まることのないそんな「社会情勢」にも「天候」にも決して屈せず、日々、樹木と向かい合い、豊かな実りを目指して一生懸命頑張っています。

一方で、八幡浜には、高品質の生果・加工品が地元がたくさんあるのに、安値でそれを手に入れることのできない非農家の八幡浜の人（消費者）たちがいらっしやいます。加えて、私たち八幡浜人は八幡浜が「みかんどころ」だからこそ、「柑橘は買うものではなく、いただくもの」という感覚は、みんなにあるといっても過言ではないと思えます。

みかん農家の“がんばり”を、私たちは、実は、直視したことがないのではないのでしょうか？  
いつもみかんが側にある・・・それは当たり前前の光景として見過ごしてはいないのでしょうか？  
どこの誰がどうしてこれを作ってるの？この種類は何と何で出来てるの？素朴な疑問、本当はもっとあるはずです。それを教えてくれるかっこいい農家さんたち、八幡浜にはたくさんいるのです。私たちは、平成22年度の取材やアンケート調査を通してそれを知ることができました。

みかんが身近にある。

実はそれってすごいこと！！

私たちはその感覚を忘れないで、新鮮な気持ちで八幡浜のまちに向かい合いたい。

そう思っています。

生産者、消費者が互いに、「八幡浜みかん」製品のすごさを噛みしめる機会があまりない今こそ、少しずつ、理解を深めながら、このプロジェクトを推進していくつもりでいます。

平成22年度の活動を、必ず続行。

八幡浜市やJAにしうわとの連携をより強固にしつつ、今年度も前進することをここに誓います。

以上をもちまして、平成23年度八幡浜アグリプロジェクト事業方針といたします。

平成23年5月28日  
YGP（八幡浜元気プロジェクト）  
八幡浜アグリプロジェクト  
責任者 菊池 安希子



## ～青石の石垣・みかんの丘プロジェクト部門～

## 1. 事業方針

港湾拠点事業における緑地公園内の「市民参画ゾーン」において市民（ボランティアスタッフ）・八幡浜市（市役所）の協力のもと、「青石の石垣」と「みかん丘」を作製します。八幡浜市民はもちろん、八幡浜市を訪れる観光客の方にも八幡浜特有の資源である「青石」や特産品の「みかん」をより身近に感じてもらえる憩いの場作りを目指します。

## 2. 事業内容

## (1) プレスリリース

YGP・八幡浜市（市役所）が協力し、より多くの市民の皆様にプロジェクトに参加して頂けるよう、情報発信・参加呼びかけしてまいります。

## (2) 青石の石垣制作

プレスリリースを生かし、専門家のご指導のもと、市民（ボランティアスタッフ）と協力して安全な石垣を制作してまいります。

## (3) みかんの丘内の土作り

青石の石垣完成後、「みかんの植樹」を考慮して、専門家のご指導のもと、市民（ボランティアスタッフ）と協力して、果樹の育ちやすい土作りをしてまいります。

## 3. 責任者所感

この一年間、参加者・関係者に無理のないよう事業展開してまいります。また当プロジェクトは単年とし、「みかんの植樹」を期に「アグリプロジェクト」とコラボレーションすることで、さらなる事業発展を目指します。

以上をもちまして、平成23年度青石の石垣・みかんの丘プロジェクト事業方針といたします。

平成23年5月28日

YGP（八幡浜元気プロジェクト）

青石の石垣・みかんの丘プロジェクト

責任者 道岡 知昭

## 平成23年度 YGP行事予定

4月	●花見(スポーツパーク フラワーゾーン)
5月	◎平成23年度YGP総会 28日(土) ○テヤテヤよろずマーケット 29日(日)
6月	◎第1回クリーンプロジェクト 12日(日) ○テヤテヤよろずマーケット ◎オチャップ
7月	◎第2回クリーンプロジェクト 10日(日) ○テヤテヤよろずマーケット ◎全体会 ◎青石の石垣作り
8月	◎第3回クリーンプロジェクト 7日(日) ○テヤテヤよろずマーケット
9月	◎第4回クリーンプロジェクト 11日(日) ○テヤテヤよろずマーケット
10月	◎第5回クリーンプロジェクト 9日(日) ○テヤテヤよろずマーケット ○みかんツリー制作 ◎全体会
11月	◎アートプロジェクト市民講座 ◎第6回クリーンプロジェクト 13日(日) ○テヤテヤよろずマーケット ○みかんツリー制作
12月	◎第7回クリーンプロジェクト 12日(日) ◎全体会 14日(火) ●YGP忘年会 ○みかんツリー制作
1月	○テヤテヤよろずマーケット
2月	○テヤテヤよろずマーケット
3月	◎全体会 ○テヤテヤよろずマーケット ◎第8回クリーンプロジェクト 25日(日)

◎:YGP主催行事    ○:外部行事    ●:レク企画

※ YGPの事業期間は、4月1日～3月31日です。  
※ 日・場所は確定している行事のみ記載しています。

## 平成 23 年度 YGP 予算計画書

## 【収入の部】

大区分	中区分	H22 予算額	H23 予算額	比較増減
事業収入		1,665,000	780,000	885,000
	清掃・美化・リサイクル事業収入	68,000	15,000	53,000
	新・祭り創造事業収入	0	0	0
	世代間交流事業収入	0	0	0
	地域活動活性化事業収入	1,532,000	750,000	782,000
	地域通貨事業収入	0	0	0
	商店街活性化事業収入	65,000	0	65,000
	地産地消推進事業収入	0	0	0
	イベント参加収入	0	5,000	△ 5,000
	YGPグッズ売上収入	0	10,000	△ 10,000
	その他の事業収入	0	0	0
会費収入		336,000	156,000	180,000
	正会員収入	36,000	36,000	0
	寄付サポーター収入	300,000	120,000	180,000
寄付金収入		51,000	10,000	41,000
	一般寄付金収入	51,000	10,000	41,000
助成金収入		1,284,000	50,000	1,234,000
	清掃・美化・リサイクル事業助成金収入	0	0	0
	新・祭り創造事業助成金収入	0	0	0
	世代間交流事業助成金収入	0	0	0
	地域活動活性化事業助成金収入	1,224,000	50,000	1,174,000
	地域通貨事業助成金収入	0	0	0
	商店街活性化事業助成金収入	60,000	0	60,000
	地産地消推進事業助成金収入	0	0	0
	その他の助成金収入	0	0	0
受取利息配当金収入		1,000	1,000	0
その他の収入		60,000	5,000	55,000
	講師等報酬	10,000	5,000	5,000
	その他の収入	50,000	0	50,000
収入合計(A)		3,397,000	1,002,000	2,395,000

## 【支出の部】

大区分	中区分	H22 予算額	H23 予算額	差額
事業費支出		3,264,000	378,000	2,886,000
	清掃・美化・リサイクル事業費	90,000	35,000	55,000
	新・祭り創造事業費	0	0	0
	世代間交流事業費	100,000	100,000	0
	地域活動活性化事業費	2,900,000	223,000	2,677,000
	地域通貨事業費	0	0	0
	商店街活性化事業費	174,000	0	174,000
	地産地消推進事業費	0	0	0
	その他の事業支出	0	20,000	△ 20,000
管理費支出		501,000	139,000	362,000
	旅費交通費	0	2,000	△ 2,000
	研修費	15,000	3,000	12,000
	消耗品費	119,000	10,000	109,000
	器具什器費	106,000	10,000	96,000
	印刷製本費	50,000	10,000	40,000
	修繕費	10,000	10,000	0
	通信運搬費	40,000	35,000	5,000
	会議費	80,000	10,000	70,000
	広報費	0	20,000	△ 20,000
	業務委託費	16,000	16,000	0
	手数料	18,000	2,000	16,000
	損害保険料	5,000	5,000	0
	賃借料	31,000	0	31,000
	渉外費	10,000	3,000	7,000
	諸会費	1,000	3,000	△ 2,000
支出合計(B)		3,765,000	517,000	3,248,000
予備費(C)		100,000	100,000	0
当期収支差額(A)-(B)-(C)		△ 468,000	385,000	△ 853,000
前年度繰越金		620,966	478,690	142,276
次年度繰越金		152,966	863,690	△ 710,724